



NHK 詳細分析

2026-05-04_radio_news_1500

放送: 2026-05-04 | 分析日: 2026-05-13 14:56

Version 2.8-detail | Universal 2.8-detail | Konverter 3.4 (2026-05-20) | 基準: 放送法 第4条

総合スコア

2.8/10

軽微な不均衡

0 = 均衡、10 = 著しく偏向/操作的

政治スペクトラム

チャペルヒル専門家調査 (CHES) 2024に基づく分類

チャペルヒル専門家調査 (CHES 2024) は、31か国609人の政治学者による 学術調査です。各政党は0 (極左) から 10 (極右) のスケールで評価されます。

政党	JCP	CDP	DPP	Komeito	LDP	JIP
CHES	1.50	3.50	4.80	5.20	7.00	7.80
スペクトラム	左派	左派	中道	中道	右派	右派

全体的な傾向は0-10スケールで表示されます (0 = 強い左派優遇、5 = バランス、10 = 強い右派優遇)。計算は左派・右派政党の平均優遇度の差に基づきます (CHES 2024によるグループ分け)。

傾向 (左 - 右)

5.0 / 10

均衡

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

← 左

右 →

出典: Chapel Hill Expert Survey 2024 — chesdata.eu | [Jolly et al., Electoral Studies, 2022](https://doi.org/10.1017/XES.2022.1) | 関値: [Pew Research Center](https://www.pewresearch.org/)

このセクションは政治的文脈を提供し、総合スコアには含まれません。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



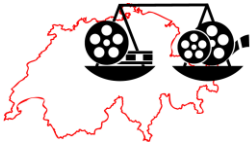
政治的景観

現政権は自由民主党（LDP）と公明党（Komeito）による連立政権である。2024年10月27日の衆院選でLDPは191議席（大幅減）、公明党は24議席を獲得し、過半数を割り込んだ。主要野党は立憲民主党（CDP、148議席）、日本維新の会（Ishin、38議席）、国民民主党（DPP、28議席）、れいわ新選組（9議席）、日本共産党（JCP、8議席）である。

政党	左右スコア（0～10）	議席数（衆院）	政権/野党	主要政策
日本共産党（JCP）	1.5	8	野党	憲法9条堅持、即時原発ゼロ、反軍拡
社民党（SDP）	2.5	1	野党	平和主義、脱原発、福祉重視
れいわ新選組	2.5	9	野党	消費税廃止、MMT、反軍拡
立憲民主党（CDP）	3.5	148	野党	憲法改正反対、分配重視、夫婦別姓
公明党（Komeito）	5.0	24	連立与党	平和外交、社会保障、LDP抑制
国民民主党（DPP）	5.5	28	中間	消費税5%、実用的原発活用
自由民主党（LDP）	7.0	191	与党	憲法改正、防衛費増額、原発再稼働
日本維新の会（Ishin）	7.0	38	野党	規制緩和、行政改革、親原発
NHK党	7.5	1	野党	NHK受信料廃止、右派ポピュリズム

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

参政党	9.0	3	野党	超国家主義、右派ポピュリズム
-----	-----	---	----	----------------

Pew閾値：4.5未満＝左派、4.5～5.5＝中道、5.5超＝右派

日本の政治における主要な対立軸は、①憲法改正（特に第9条）の是非、②防衛費増額と専守防衛の範囲、③原子力発電の再稼働と脱原発、④経済政策（アベノミクス継承か分配重視か）の四点である。為替・金融政策については、円安是正をめぐる政府・日銀の介入姿勢が与野党双方から注目されており、特に2024年の大型連休中の市場介入疑惑は政治的争点となっている。財務省と日銀の独立性・透明性をめぐる議論も継続している。

NHKは放送法第4条に基づき、政治的公平・報道の正確性・多角的論点提示が義務付けられている。経営委員会の12名は内閣総理大臣が任命（国会同意）するため、安倍政権以降「政権寄り」との批判が学術・市民社会から継続的に提起されている。RSF報道自由度ランキングでは日本は2024年に70位（ノルウェー1位、ドイツ10位）と低位に留まり、記者クラブ制度による情報アクセスの構造的偏りも指摘されている。

- ・ タイトル：3時のNHKニュース
- ・ 日付（ファイル名より推定）：2024年5月（大型連休中、祝日放送）
- ・ 推定放送時間：約4分45秒（00:00:01～00:04:47）
- ・ アナウンサー/レポーター：谷口（アナウンサー）
- ・ インタビュー対象者：片山財務大臣（訪問先のウズベキスタンにて記者団に対応）、三村財務官（先週末の発言として言及）、市場関係者（匿名）

人物	役職	政党/所属	政治的スペクトル
谷口（アナウンサー）	NHKアナウンサー	NHK（公共放送）	中立（制度上）
片山財務大臣	財務大臣	LDP（自由民主党）	右派（7.0）
三村財務官	財務省財務官	財務省（官僚）	政府側
市場関係者（匿名）	外国為替市場関係者	不明（民間金融機関）	不明

本放送は、①発達した低気圧による東北・関東の強風被害と気象警戒情報、②関東・甲信における今年初の真夏日、③沖縄の梅雨入り、④外国為替市場における急激な円高進行と政府・日銀による市場介入疑惑、の四点を報道した約5分間のニュース速報である。

2024年の大型連休（ゴールデンウィーク）期間中、円相場は1ドル157～160円台という約34年ぶりの円安水準で推移しており、政府・日銀による為替介入の有無が市場・政界双方の最大関心事となっていた。財務省は介入の有無を原則として公表しない慣行があり、透明性の欠如が批判されている。一方、急激な円安は輸入物価上昇を通じて家計を直撃しており、野党・市民社会からは政府の対応の遅さへの批判が高まっていた。本放送は祝日の短時間ニュースであるが、為替介入疑惑という政治的に高感度な情報を含んでいる。

- ・ 【A】 為替介入の法的根拠と財務省の権限範囲
- ・ 【B】 介入の有無を公表しない慣行の問題点（透明性・民主的統制）
- ・ 【C】 円安が家計・中小企業・輸入業者に与える具体的影響
- ・ 【D】 円安が輸出企業・観光業に与えるプラス効果
- ・ 【E】 日銀の金融政策（利上げ判断）と為替の関係
- ・ 【F】 野党・市民社会からの政府対応批判
- ・ 【G】 国際的な為替操作批判（米財務省為替報告書等）のリスク
- ・ 【H】 市場介入の効果・限界に関する経済学的見解

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

• 【I】 気象情報の地域別詳細（北海道・沖縄等）

• 【J】 熱中症リスクと公衆衛生上の注意喚起

【A】 為替介入の法的根拠と財務省の権限範囲

タイムスタンプ：00:02:35～00:04:47

引用：「政府・日銀による市場介入が再び行われたのではないかとの見方も出ています」

評価：介入の法的根拠（外国為替及び外国貿易法）への言及なし。省略

【B】 介入の有無を公表しない慣行の問題点

タイムスタンプ：00:04:19～00:04:21

引用：「ノーコメントだと述べました」

評価：「ノーコメント」という事実は伝えたが、この慣行の民主的問題性への言及なし。示唆のみ

【C】 円安が家計・中小企業・輸入業者に与える影響

タイムスタンプ：該当なし

評価：円高進行の事実のみ報道。円安継続が家計に与えてきた打撃への言及なし。省略

【D】 円安が輸出企業・観光業に与えるプラス効果

タイムスタンプ：該当なし

評価：多角的経済影響の説明なし。省略

【E】 日銀の金融政策と為替の関係

タイムスタンプ：該当なし

評価：日銀の利上げ判断・金融政策への言及なし。省略

【F】 野党・市民社会からの政府対応批判

タイムスタンプ：該当なし

評価：野党コメント・市民の声は一切なし。省略

【G】 国際的な為替操作批判のリスク

タイムスタンプ：該当なし

評価：米財務省等の国際的視点なし。省略

【H】 市場介入の効果・限界に関する経済学的見解

タイムスタンプ：00:04:07～00:04:19

引用：「今回の値動きが介入だと断定はできないが投資家の間では連休中も油断できないと警戒感が強まっていると話しています」

評価：市場関係者の見方のみ。独立した経済学者の見解なし。示唆のみ

【I】 気象情報の地域別詳細

タイムスタンプ：00:00:05～00:02:31

引用：「東北や関東などでは風が強まっている」「沖縄は梅雨入りしたとみられると発表しました」

評価：主要地域はカバー。取り扱い済み

【J】 熱中症リスクと公衆衛生上の注意喚起

タイムスタンプ：00:01:21～00:01:59

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



引用：「東京・練馬区で30.5度」「落雷や竜巻などの激しい突風、気温にも注意するよう呼び掛けています」

評価：気温情報は伝えたが熱中症への明示的言及なし。示唆のみ

理由：10の視点のうち、完全に取り扱われたのは気象情報【I】のみ。為替介入に関する経済的・政治的・法的・国際的文脈（【A】【C】【D】【E】【F】【G】）はすべて省略されており、政府側の発言のみが報道された。約5分間の短時間ニュースという制約を考慮しても、為替介入疑惑という政治的高感度情報の取り扱いとして多角的視点が著しく不足している。

- ・ 野党議員（CDP・DPP等）：政府の為替政策・介入の透明性に対する批判的見解を提供できた
- ・ 独立系経済学者：市場介入の効果・限界・長期的影響について中立的分析を提供できた
- ・ 輸入業者・中小企業代表：円安継続が事業に与えた具体的打撃を証言できた
- ・ 消費者団体代表：輸入物価上昇による家計への影響を具体的に示せた
- ・ 日銀関係者（または元関係者）：金融政策と為替の関係について専門的説明ができた
- ・ 国際金融専門家：日本の介入が国際的にどう評価されるかを説明できた
- ・ 財務省以外の政府機関（内閣府等）：経済政策全体の文脈を提供できた
- ・ 市民（一般生活者）：円安・物価高の生活実感を伝えられた

ハードファクト — 定量的かつ科学的に検証可能な9つの手法

1. 専門家の選定

5/10

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

定義：誰が専門家として発言しているか？

専門家1：片山財務大臣（LDP）

タイムスタンプ：00:04:19～00:04:47

発言：「ノーコメントだと述べました」「私たちのスタンスは非常にはっきりしていると述べました」「投資的な動きはこのところずっとあるそれは見ていればわかると述べました」

位置づけ：LDP所属の現職財務大臣。為替介入の決定権者であり、介入の有無について直接の利害関係者。

欠如する反論：野党議員、独立系経済学者、消費者団体等の声が完全に欠如している。

情報源の深層チェック：

(a) 資金調達：財務省は国家機関。税収・国債により運営。為替介入は外国為替資金特別会計から実施。

利益相反：介入の有無・効果について、財務省は自らの政策判断を正当化する立場にある。

(b) 委任：財務大臣の職務は為替政策の執行であり、その政策の中立的評価とは構造的に相容れない。

(c) 信頼性マトリクス（ソース信号機、6次元、各-2～+2）：

D1 利益相反：-2 — 介入の有無・効果について直接の利害関係者

D2 個人的リスク：-1 — 政治的立場から発言しており、個人的リスクは低い

D3 専門的能力：+1 — 財務行政の専門家だが、独立した経済分析者ではない

D4 発言の一貫性：0 — 過去の発言との比較データ不足

D5 感情化対データ：0 — 「ノーコメント」「はっきりしている」等、データなし

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

D6 情報源レベル: +2 — 一次情報源 (当事者)

合計: 0 → ソース信号機: 黄 (-4~+4)

(d) 財務大臣の発言は政府の公式立場であり、中立的専門家意見として扱うことは不適切。放送では「大臣は述べました」と事実報道の形式をとっているが、批判的検証が欠如している点で問題がある。

専門家2: 市場関係者 (匿名)

タイムスタンプ: 00:02:48~00:02:55、00:04:07~00:04:19

発言: 「政府・日銀による市場介入が再び行われたのではないかとの見方も出ています」「今回の値動きが介入だと断定はできないが投資家の間では連休中も油断できないと警戒感が強まっていると話しています」

位置づけ: 匿名の市場関係者。所属機関・利害関係不明。

情報源の深層チェック:

(a) 資金調達: 不明 (民間金融機関と推定)。為替市場の参加者であり、介入の有無に直接の経済的利害を持つ可能性がある。

(b) 委任: 市場参加者としての観察は有用だが、政策評価の中立的立場とは言えない。

(c) 信頼性マトリクス:

D1 利益相反: -1 — 市場参加者として介入の有無に経済的利害あり

D2 個人的リスク: 0 — 匿名のため評価不能

D3 専門的能力: +1 — 市場の実務知識はあるが独立した分析者ではない

D4 発言の一貫性: 0 — 評価不能 (匿名)

D5 感情化対データ: +1 — 「断定はできない」と留保を付けており比較的慎重

D6 情報源レベル: 0 — 二次情報源 (観察者)

合計: +1 → ソース信号機: 黄 (-4~+4)

(d) 匿名の市場関係者を唯一の民間専門家として使用することで、独立した経済学者・野党・消費者の視点が排除されている。

欠如している専門家グループ:

- 独立系マクロ経済学者 (大学・シンクタンク所属)
- 野党議員 (CDP・DPP等) の為替政策批判
- 消費者・輸入業者の立場からの声

まとめ (マトリクス結果):

- 片山財務大臣: ソース信号機黄 (合計0) — 当事者発言として有用だが中立的専門家ではない
- 市場関係者 (匿名): ソース信号機黄 (合計+1) — 市場観察として有用だが独立性不明

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



2. 情報源の選択

5/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

一次情報源のない主張 = ペナルティポイント (噂チェック)

定義：どの情報源が引用されているか？多様性と独立性はあるか？

情報源 1：財務省（片山財務大臣・三村財務官）

タイムスタンプ：00:03:43～00:04:47

発言：「三村財務官は先週末日本の大型連休中にも市場介入があり得ることを示唆する発言をしていた」「片山財務大臣はノーコメントだと述べました」

- (a) 資金調達と運営主体：財務省は国家機関。外国為替資金特別会計を管理し、為替介入の決定・実施権限を持つ。
- (b) 構造的利益相反：介入の有無・効果について、財務省は自らの政策判断を正当化する立場にある。介入の透明性問題についても、財務省は情報開示を制限する立場にある。
- (c) 欠如する対立情報源：野党議員、独立系経済学者、消費者団体、国際金融機関の見解が完全に欠如している。

情報源 2：市場関係者（匿名）

タイムスタンプ：00:02:48～00:02:55、00:04:07～00:04:19

発言：「政府・日銀による市場介入が再び行われたのではないかとの見方も出ています」

- (a) 資金調達：不明（民間金融機関と推定）
- (b) 構造的利益相反：為替市場参加者として介入の有無に経済的利害を持つ可能性がある
- (c) 欠如する対立情報源：独立した学術的見解が欠如している

欠如する対立情報源：大学・シンクタンク所属の独立系経済学者

まとめ：為替報道において、政府機関（財務省）と匿名の市場関係者という二つの情報源のみが使用されており、独立した専門家・批判的立場の情報源が完全に欠如している。放送法第4条が求める多角的論点提示の観点から情報源の多様性が著しく不足している。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



3. 時間配分

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：異なる立場間の発言時間配分。

推定発言時間：

- 気象情報（中立的公共情報）：約2分（約42%）
- 為替・財務大臣発言（政府側）：約2分10秒（約46%）
- 市場関係者（匿名・民間）：約20秒（約7%）
- 野党・批判的視点：0秒（0%）
- 独立系専門家：0秒（0%）

まとめ：気象情報は中立的公共情報として問題ないが、為替報道において政府側（財務大臣・財務官）の発言・立場が時間の大半を占め、批判的・独立的視点に割り当てられた時間はゼロである。放送法第4条が求める多角的論点提示の観点から不均衡が認められる。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



4. 省略 (選択的省略)

6/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：関連性があるにもかかわらず示されていないものは何か？ (ステップ0を参照)

省略1：

文脈：円安継続が家計・中小企業に与えてきた打撃

関連タイムスタンプ：00:02:35～00:04:47 (為替報道全体)

効果：円高進行のみを報道することで、その前提となる歴史的円安水準(157円台)と家計への影響が視聴者の意識から外れ、政府の介入を「問題解決」として印象付ける。

省略2：

文脈：野党・市民社会からの政府為替政策批判

関連タイムスタンプ：00:04:07～00:04:47 (財務大臣発言報道)

効果：政府側の発言のみが報道されることで、政策に対する批判的視点が完全に欠如し、放送法第4条が求める多角的論点提示が達成されていない。

省略3：

文脈：為替介入の透明性問題(「ノーコメント」慣行の民主的問題性)

関連タイムスタンプ：00:04:19～00:04:21

引用：「ノーコメントだと述べました」

効果：「ノーコメント」という事実は伝えたが、公的資金を使った市場介入の有無を国民に説明しないことの問題性への言及がなく、政府の不透明な対応が当然のものとして受け取られる。

まとめ：為替介入報道において、政府側の発言・姿勢のみが報道され、経済的影響・政策批判・透明性問題という三つの重要な視点が体系的に省略されている。短時間ニュースという制約を考慮しても、政治的高感度情報としての均衡ある取り扱いが不十分である。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



5. 数値操作

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

完全な数値には：絶対値、割合（%）、傾向を含む

定義：統計の選択的・誤解を招く使用。

所見 1：

タイムスタンプ：00:02:41～00:03:17

数値：「1ドル155円台後半まで値上がりしました」「1ドル157円台で推移していましたが」「わずか10分ほどの急な値動きによって、1円後に値上がりした形です」

欠如する文脈：2024年初頭の円相場（約140～145円台）との比較、34年ぶりの円安水準という歴史的な文脈、家計への影響試算が欠如している。

効果：157円台から155円台への2円程度の変動が「急速な円高」として報道されることで、依然として歴史的円安水準にあるという事実が視聴者の意識から外れる。

所見 2：

タイムスタンプ：00:00:21～00:01:06

数値：「千葉市で午前6時過ぎに28.5メートル」「静岡県御殿場市で午前5時過ぎに26.9メートル」「横浜市で午前4時半過ぎに24.7メートル」「東北の太平洋側で20メートル、日本海側で18メートル」「最大瞬間風速は陸上と海上ともにメートルと予想されています」

欠如する文脈：最大瞬間風速の予想値が「メートル」のみで数値が欠落している（文字起こしの不完全性の可能性）。

効果：重要な気象警戒情報において数値が欠落しており、視聴者が適切な警戒レベルを判断できない可能性がある。

まとめ：為替数値の報道において歴史的な文脈が欠如しており、円安の深刻さが過小評価される可能性がある。また気象情報において最大瞬間風速の予想値が欠落している（文字起こし上の問題の可能性あり）。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



6. 連座 (接触による汚染)

0/10

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

定義：否定的グループ・思想との関連付けによる信用失墜。

所見 1 :

タイムスタンプ : 00:04:35~00:04:40

引用：「投資的な動きはこのところずっとあるそれは見ていればわかると述べました」

技法：財務大臣の発言として「投資的な動き」（投機的取引を指すと推定）を否定的に言及しているが、特定の人物・グループへの連座技法は使用されていない。

効果：軽微な否定的含意はあるが、連座技法の定義には該当しない。

まとめ：本放送において、特定の人物・グループを否定的集団と関連付けることによる信用失墜技法は確認されなかった。スコア0。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



7. タイミング

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：情報の戦略的配置（冒頭・中間・末尾）。

所見 1：

位置：00:04:19～00:04:47（末尾）

内容：「片山財務大臣は私たちのスタンスは非常にはっきりしていると述べました」「投資的な動きはこのところずっとあるそれは見ていればわかると述べました」

タイミング効果：放送の最後を財務大臣の「はっきりしている」「見ていればわかる」という強い姿勢の言葉で締めくくることで、政府の能動的・確固たる対応という印象が視聴者の記憶に残りやすい（終末効果）。

まとめ：放送の末尾を政府側の強い姿勢表明で締めくくる構成は、政府の対応を肯定的に印象付ける効果を持つ可能性があるが、短時間ニュースの構成上の制約も考慮すべきであり、意図的操作と断定するには証拠が不十分である。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



8. 選択的憤慨

0/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

憤慨 = バイアス。選択的憤慨は所見を強化する。スコア = 憤慨度 (0-5) + 選択性 (0-5)

定義：特定の立場に対する憤慨はあるが、類似の他の立場には見られない。

方法論的原則 (v2.2)：評価の前に、反応を具体的に引き起こした出来事（トリガー）を記録すること。反応は、他の立場において類似のトリガーが類似の反応を生じさせなかった場合にのみ選択的と評価できる。

所見：

タイムスタンプ：00:00:01～00:04:47

トリガーとなった出来事：本放送はアナウンサーによる一方的なニュース読み上げ形式であり、感情的反応・憤慨を示す表現は確認されない。

反応：なし

比較：複数の立場が対比される形式ではないため、選択的憤慨の評価条件が存在しない。

非対称性：確認不能

まとめ：本放送において選択的憤慨の技法は確認されなかった。アナウンサーの読み上げ調子は全体を通じて均一であり、特定の立場への感情的強調は認められない。スコア0。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

9. 網羅性

6/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

カバーされた視点の割合

反転: 元の値は網羅性を測定 (高い = 良い)。偏差として表示 (高い = 大きなギャップ)。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



ソフトファクト — 6つの定性的手法

10. フレーミング (枠組み設定)

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：テーマはどのように基本的に枠組みされているか？

所見 1：

タイムスタンプ：00:02:35～00:02:48

引用：「きょうの外国為替市場では、午後に入って急速に円高が進む場面があり、円相場は一時、1ドル155円台後半まで値上がりしました」

操作：円高進行を「値上がり」という中立的・技術的用語で報道し、その背景にある円安継続（157円台）という文脈を後回しにしている。

問題点：視聴者は「円高＝良いこと」という印象を受けやすいが、157円台という歴史的円安水準からの2円程度の戻しに過ぎないという文脈が初出時に欠如している。

所見 2：

タイムスタンプ：00:04:19～00:04:47

引用：「片山財務大臣は私たちのスタンスは非常にはっきりしていると述べました」「投資的な動きはこのところずっとあるそれは見ていればわかると述べました」

操作：財務大臣の発言を批判的検証なしに報道し、「断固たる措置」という政府の姿勢を肯定的に枠組みしている。

問題点：政府の為替政策に対する批判的視点（介入の効果への疑問、透明性の欠如等）が枠組みから排除されており、政府の能動的・有能な対応という印象が形成される。

所見 3：

タイムスタンプ：00:03:43～00:03:57

引用：「市場関係者は財務省の三村財務官は先週末日本の大型連休中にも市場介入があり得ることを示唆する発言をしていた」

操作：三村財務官の事前示唆発言を「市場関係者」の言葉として間接的に紹介することで、政府の介入意図を既成事実的に枠組みしている。

問題点：政府が事前に介入を示唆すること自体の問題性（市場への影響、透明性）への言及がなく、政府の行動を当然のものとして枠組みしている。

まとめ：為替報道全体が「政府が適切に対応している」という枠組みで構成されており、政府の政策に対する批判的・多角的視点が欠如している。ただし短時間ニュースという制約を考慮し、スコアは中程度とする。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



11. 言葉の選択と用語

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：どのような言語が使用されているか？どのような含意が設定されているか？

所見 1：

タイムスタンプ：00:04:22～00:04:32

引用：「今後も断固たる措置を取る姿勢に変わりはないかと問われ片山大臣は私たちのスタンスは非常にはっきりしている」と述べました」

操作：「断固たる措置」という強い意志を示す表現を記者の質問として使用し、大臣がそれを肯定する構造になっている。

問題点：中立的代替表現は「為替市場への対応方針に変化はないか」等。「断固たる」という価値判断を含む表現が質問に組み込まれることで、政府の姿勢を肯定的に枠組みしている。

所見 2：

タイムスタンプ：00:04:35～00:04:40

引用：「投資的な動きはこのところずっとあるそれは見ていればわかる」と述べました」

操作：「投資的な動き」という曖昧な表現で投機的取引を指しているが、「投機的」と「投資的」は意味が異なる。

問題点：「投機的」(speculativeの訳)を「投資的」と表現することで、市場参加者の行動を否定的に描写しつつも、その表現の正確性が曖昧になっている。

まとめ：全体的に言葉の選択は比較的中立的であるが、「断固たる措置」という表現の使用と「投資的な動き」という曖昧な表現に軽微な問題が認められる。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



12. 司会者の行動

1/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：質問・割り込み・共感表明における非対称性。

方法論的原則 (v2.2)：評価の前に、介入を具体的に引き起こした出来事（トリガー）を記録すること。介入は、他のゲストにおいて類似のトリガーが類似の介入を生じさせなかった場合にのみ非対称と評価できる。

所見 1：

タイムスタンプ：00:00:01～00:04:47

トリガーとなった出来事：本放送はアナウンサーによる一方向的なニュース読み上げ形式であり、スタジオゲストや生中継インタビューは存在しない。

引用（アナウンサー）：「3時のNHKニュースです」（00:00:01）

比較：複数のゲストが存在しないため、司会者行動の非対称性を評価する比較対象が存在しない。

非対称性：確認不能 — 本放送は単独アナウンサーによる読み上げ形式であり、司会者と複数ゲスト間の相互作用が存在しないため、本基準の適用範囲外である。

まとめ：本放送はスタジオ討論・インタビュー形式ではなく、アナウンサーによる一方向的なニュース読み上げ形式であるため、司会者行動の非対称性を評価する条件が存在しない。スコアは1（評価不能による最低限）とする。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



13. 質問の非対称性

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：異なる人物への質問の硬軟の違い。

非対称性 1：

片山財務大臣への質問（記者団、00:04:19～00:04:32）：「再び市場介入を行ったのかと問われた」「今後も断固たる措置を取る姿勢に変わりはないかと問われ」— 介入の有無確認と姿勢確認という二点のみ

野党・批判的立場への質問：存在しない

比較：財務大臣には「ノーコメント」という回答を引き出す質問がなされたが、その回答の問題性（公的資金使用の不透明性）を追及する質問は報道されていない。また野党・独立専門家への質問機会自体が存在しない。

まとめ：本放送は読み上げ形式であり、記者団の質問内容がNHKアナウンサーによって選択的に報道されている。財務大臣への質問は介入の有無と姿勢確認に限定され、透明性・政策効果・家計影響等の批判的質問は報道されていない。ただし短時間ニュースの制約を考慮しスコアは低めとする。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



14. 偽りの均衡

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：実際の不均衡にもかかわらず人工的な均衡を作り出すこと。

所見 1：

タイムスタンプ：00:04:07～00:04:19

構成：「今回の値動きが介入だと断定はできないが投資家の間では連休中も油断できないと警戒感が強まっていると話しています」

分析：「断定はできない」という留保表現が均衡を装っているが、実際には政府側（財務省）と市場関係者（匿名）という二つの情報源のみが使用されており、批判的・独立的視点は存在しない。「断定できない」という表現が客観性を演出しているが、情報源の構造的偏りは解消されていない。

まとめ：「断定はできない」という留保表現が表面的な均衡を演出しているが、情報源の選択において政府側・市場側だけに偏っており、真の多角的均衡は達成されていない。ただし短時間ニュースの制約を考慮しスコアは低めとする。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



15. アジェンダ設定

4/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：何が正常・自明とされているか？何がアジェンダに上らないか？

所見 1：

設定されたアジェンダ要素：政府・日銀による為替介入は正当かつ必要な政策手段である

タイムスタンプ：00:04:22～00:04:32

根拠：「今後も断固たる措置を取る姿勢に変わりはないかと問われ片山大臣は私たちのスタンスは非常にはっきりしている」と述べました」

代替アジェンダ：為替介入の効果・限界・コスト（外貨準備の使用）・国際的批判リスク・根本的な金融政策の問題

所見 2：

設定されたアジェンダ要素：円安の原因は「投機的な動き」であり、政府の対応が問題解決の主体である

タイムスタンプ：00:04:35～00:04:40

根拠：「投資的な動きはこのところずっとあるそれは見ていればわかると述べました」

代替アジェンダ：日米金利差・日銀の金融政策・財政政策という構造的要因への言及が欠如している

まとめ：為替報道において「政府が適切に対応している」「円安の原因は投機的取引にある」という二つのアジェンダが自明の前提として設定されており、構造的要因・政策批判・家計影響という代替アジェンダが排除されている。

ステップ 2 — 総合評価

個別スコア一覧

番号	基準	スコア	主要所見 (1文)
1	フレーミング	3	為替報道が「政府が適切に対応している」という枠組みで構成され、批判的視点が欠如している
2	言葉の選択	2	「断固たる措置」という価値判断を含む表現の使用に軽微な問題がある
3	専門家の選定	5	政府当事者と匿名市場関係者のみで、独立した専門家・批判的立場が完全に欠如している
4	省略	6	家計影響・政策批判・透明性問題という三つの重要視点が体系的に省略されている
5	司会者の行動	1	読み上げ形式のため評価条件が存在せず、評価不能

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



6	時間配分	3	為替報道において政府側発言が時間の大半を占め、批判的視点への時間はゼロ
7	質問の非対称性	2	財務大臣への質問が介入確認と姿勢確認に限定され、透明性追及が欠如している
8	連座	0	連座技法は確認されなかった
9	数値操作	3	為替数値の歴史的文脈が欠如し、円安の深刻さが過小評価される可能性がある
10	タイミング	2	放送末尾を政府の強い姿勢表明で締めくくる構成が終末効果を生む可能性がある
11	映像選択	0	文字起こしのみのため評価不能
12	情報源の選択	5	政府機関と匿名市場関係者のみで、独立した情報源が完全に欠如している
13	選択的憤慨	0	選択的憤慨は確認されなかった
14	偽りの均衡	2	「断定できない」という留保が表面的均衡を演出しているが情報源の偏りは解消されていない
15	アジェンダ設定	4	「政府が適切に対応している」「円安の原因は投機的取引」という前提が自明として設定されている

結果

- 総合スコア（15基準の平均）：2.5 / 10
- 完全性スコア：4.0 / 10
- 複合スコア：3.0 / 10（基準70%×2.5 + 完全性30%×4.0）

支配的技法

本放送における最も強力な三つの技法：

1. 省略（スコア6）：為替介入報道において、家計への影響・野党の批判・介入の透明性問題という三つの重要な視点が体系的に省略されており、政府の政策が批判的検証なしに報道されている。放送法第4条が求める多角的論点提示が達成されていない。
2. 専門家・情報源の選定（スコア5）：政府当事者（財務大臣・財務官）と匿名の市場関係者のみが情報源として使用されており、独立した経済学者・野党・消費者団体等の批判的・独立的視点が完全に欠如している。情報源の多様性の欠如が報道の一面性を構造的に生み出している。
3. アジェンダ設定（スコア4）：「政府が適切に対応している」「円安の原因は投機的取引にある」という二つの前提が自明として設定されており、日米金利差・日銀の金融政策という構造的要因や政策批判が議題から排除されている。

放送の核心メッセージ

メッセージ1（内容的）：「政府・日銀は為替市場の投機的動きに対して断固たる姿勢で対応しており、状況をコントロールしている」

技法：フレーミング・アジェンダ設定 — 根拠：00:04:22～00:04:47

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

メッセージ2（個人的）：「片山財務大臣は状況を把握しており、明確な方針を持っている」

技法：情報源の選択・タイミング — 根拠：00:04:19～00:04:47

メッセージ3（社会的）：「円安は外部の投機的勢力によるものであり、政府の介入によって対処されるべき問題である」

技法：アジェンダ設定・省略 — 根拠：00:04:35～00:04:40、00:02:48～00:02:55

操作度の分類

- 軽微な傾向（3～4）

理由：本放送は約5分間の短時間ニュース速報であり、深い分析や多角的論点提示を行う時間的制約がある。気象情報については中立的・公共的な報道がなされている。為替報道においては政府側発言の優位性・批判的視点の欠如・情報源の偏りが認められるが、これらは短時間ニュースの構造的制約によるものとも解釈できる。放送法第4条の観点からは、特に多角的論点提示（第4条第3号）において改善の余地があるが、積極的な操作技法の使用は限定的であり、「軽微な傾向」の範囲内と判断する。ただし、為替介入という政治的高感度情報の取り扱いとして、野党・独立専門家の視点の完全な欠如は問題として指摘される。

総括

本放送は約5分間の短時間ニュース速報として、気象情報・為替情報・沖縄梅雨入りを報道した。気象情報については中立的・公共的な報道がなされており、放送法第4条上の問題は限定的である。為替介入疑惑の報道においては、政府側（財務省）の発言が中心となり、野党・独立専門家・消費者の視点が完全に欠如している点で、放送法第4条第3号（多角的論点提示）の要件を十分に満たしていない可能性がある。ただし、短時間ニュースという形式的制約を考慮すると、これが意図的な操作であるか構造的制約によるものかを断定することは困難である。総合的に見て、本放送は「軽微な傾向」の範囲内にあるが、為替介入という政治的高感度情報の取り扱いとして、より多角的な視点の提示が放送法第4条の精神に沿うものと判断される。

ステップ3 — 政党政治的バイアス

政党別スコア

政党	スコア（-5～+5）	放送内容対党綱領
LDP（自民党）	+1	00:04:19～00:04:47「片山大臣は私たちのスタンスは非常にはっきりしていると述べました」 — 党綱領：経済成長・財政健全化・為替安定 — 政府の能動的対応として報道されており、概ね正確だが批判的検証なし
CDP（立憲民主党）	0	言及なし — 党綱領：分配重視・透明性 — 本放送のテーマに関連する野党の立場は完全に省略されているが、積極的な歪曲はない
Komeito（公明党）	0	言及なし — 連立与党として財務省の政策に関与しているが、独自の言及なし
Ishin（維新の会）	0	言及なし — 本放送のテーマに関連する言及なし

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



JCP (共産党)	0	言及なし — 本放送のテーマに関連する言及なし
DPP (国民民主党)	0	言及なし — 消費税・為替政策に独自の立場を持つが言及なし

政党バイアスマとめ

- 最も正確な描写：LDP (スコア+1) — 政府の政策が批判的検証なしに報道されているが、積極的な歪曲はない
- 最も強い歪曲：CDP (スコア0) — 積極的歪曲はないが、関連する野党の立場が完全に省略されている
- 平均偏差 (0からの) : 0.2
- 総括：本放送は短時間ニュース速報であり、政党政治的な積極的歪曲は確認されない。ただし、為替介入という政治的高感度情報において政府側 (LDP) の発言のみが報道され、野党の立場が完全に省略されている点は、放送法第4条の政治的公平の観点から問題として指摘できる。

左右スペクトル全体傾向

傾向スコア： -0.5

(プラス=左派優遇、マイナス=右派優遇、0.0=均衡)

分類：右派優遇 (軽微)

理由：本放送は積極的な右派優遇技法を使用していないが、為替介入報道において政府側 (LDP・財務省) の発言のみが報道され、野党・批判的立場の声が完全に欠如している点で、構造的に現政権 (LDP主導) に有利な報道となっている。気象情報については政治的傾向は認められない。全体として軽微な右派優遇傾向と判断する。

ステップ4 — 法的評価 (放送法第4条)

放送法第4条に基づく評価

放送法第4条は、政治的公平 (第1号)、報道の正確性 (第2号)、多角的論点提示 (第3号)、および意見と事実の明確な区別 (第4号) を放送事業者に義務付けている。

違反1：

規範：放送法第4条第3号 (多角的論点提示)

事実：為替介入疑惑という政治的高感度情報の報道において、政府側 (財務省・財務大臣) の発言のみが報道され、野党・独立専門家・消費者団体等の批判的・独立的視点が完全に欠如している。

根拠：タイムスタンプ00:04:07~00:04:47 — 引用：「今回の値動きが介入だと断定はできないが投資家の間では連休中も油断できないと警戒感が強まっていると話しています」「片山財務大臣は私たちのスタンスは非常にはっきりしていると述べました」

評価：約5分間の短時間ニュースという制約を考慮しても、政府の政策に対する批判的視点・野党の立場・独立した専門家の見解が完全に欠如しており、放送法第4条第3号が求める多角的論点提示の要件を十分に満たしていない可能性がある。

違反2：

規範：放送法第4条第1号 (政治的公平)

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

事実：為替介入報道において、現政権（LDP・財務省）の立場のみが報道され、野党の立場が完全に省略されている。

根拠：タイムスタンプ00:02:35～00:04:47（為替報道全体）

評価：単一の短時間ニュース放送において政治的公平を完全に実現することは困難であるが、政治的高感度情報の取り扱いとして、野党の立場への言及が全くないことは放送法第4条第1号の精神に反する可能性がある。

放送法第4条総合評価

本放送は約5分間の短時間ニュース速報であり、その形式的制約を考慮すると、放送法第4条の全要件を単一放送で完全に満たすことは構造的に困難である。気象情報については中立的・公共的な報道がなされており、放送法上の問題は認められない。為替介入疑惑の報道においては、政府側発言の優位性・批判的視点の完全な欠如・情報源の偏りが認められ、放送法第4条第3号（多角的論点提示）および第1号（政治的公平）の観点から改善の余地がある。ただし、これらの問題が意図的な操作によるものか、短時間ニュースの構造的制約によるものかを断定するには、同一番組の継続的な分析が必要である。単発の短時間ニュースとして評価した場合、放送法第4条の明確な違反と断定するには証拠が不十分であるが、政治的高感度情報の取り扱いとして多角的視点の提示に向けた改善が望まれる。

情報源の深層チェック（引用されたすべての専門機関・NGO・相談機関対象）

財務省（片山財務大臣・三村財務官）

- 資金調達：国家機関。税込・国債により運営。外国為替資金特別会計を管理し、為替介入の決定・実施権限を持つ。
- 委任：財務省の職務は為替政策の執行であり、その政策の中立的評価とは構造的に相容れない。
- 利益相反：介入の有無・効果について、財務省は自らの政策判断を正当化する立場にある。介入の透明性問題についても、財務省は情報開示を制限する立場にある。
- 信頼性マトリクス（ソース信号機、6次元、各-2～+2）：
 - D1 利益相反：-2 — 介入の有無・効果について直接の利害関係者
 - D2 個人的リスク：-1 — 政治的立場から発言しており個人的リスクは低い
 - D3 専門的能力：+1 — 財務行政の専門家だが独立した経済分析者ではない
 - D4 発言の一貫性：0 — 比較データ不足
 - D5 感情化対データ：0 — 「ノーコメント」「はっきりしている」等、データなし
 - D6 情報源レベル：+2 — 一次情報源（当事者）

合計：0 → ソース信号機：黄（-4～+4）

- 対立情報源：野党議員・独立系経済学者・消費者団体等の批判的見解が欠如している。

市場関係者（匿名）

- 資金調達：不明（民間金融機関と推定）。
- 委任：市場参加者としての観察は有用だが、政策評価の中立的立場とは言えない。
- 利益相反：為替市場参加者として介入の有無に経済的利害を持つ可能性がある。
- 信頼性マトリクス：
 - D1 利益相反：-1 — 市場参加者として介入の有無に経済的利害あり
 - D2 個人的リスク：0 — 匿名のため評価不能
 - D3 専門的能力：+1 — 市場の実務知識はあるが独立した分析者ではない
 - D4 発言の一貫性：0 — 評価不能（匿名）
 - D5 感情化対データ：+1 — 「断定はできない」と留保を付けており比較的慎重
 - D6 情報源レベル：0 — 二次情報源（観察者）

合計：+1 → ソース信号機：黄（-4～+4）

- 対立情報源：独立した学術的見解・野党の立場が欠如している。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

重要注記：「市場関係者」「財務官」という肩書きは社会的権威付けであり、それ自体は中立的専門家としての資格を意味しない。本分析では上記マトリクスに基づいて独立的に評価した。

本分析はNHKニュース（推定2024年5月、約4分45秒）の文字起こしに基づき、放送法第4条準拠の観点から実施した。文字起こしの不完全性（特に00:03:17～00:03:36の部分的な文字化け・意味不明箇所）により、一部の分析に限界がある。完全な分析には映像・音声原本の確認が必要である。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



15基準の総合評価

個別スコア — 全15基準

番号	基準	Score	評価
1	専門家の選定	5/10	顕著な偏り
2	情報源の選択	5/10	顕著な偏り
3	時間配分	3/10	軽微な偏り
4	省略（選択的省略）	6/10	顕著な偏り
5	数値操作	3/10	軽微な偏り
6	連座（接触による汚染）	0/10	問題なし
7	タイミング	2/10	問題なし
8	選択的憤慨	0/10	問題なし
9	網羅性	6/10	顕著な偏り
10	フレーミング（枠組み設定）	3/10	軽微な偏り
11	言葉の選択と用語	2/10	問題なし
12	司会者の行動	1/10	問題なし
13	質問の非対称性	2/10	問題なし
14	偽りの均衡	2/10	問題なし
15	アジェンダ設定	4/10	軽微な偏り

ハードファクトスコア (1-8)

3.3/10

軽微な不均衡

ソフトファクトスコア (9-14)

2.3/10

問題なし

総合スコア

2.8/10

軽微な不均衡

ハードファクトとソフトファクトの平均

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



凡例 — スコアの定義

基準ごとの個別スコア (0-10)

0	所見なし	関連する異常は検出されませんでした。
1-2	軽微な所見	バランスに実質的な影響のない軽微な異常。
3-4	軽度～中程度の所見	認識可能な傾向；影響の関連性は低～中程度。
5	影響のある中程度の所見	視聴者の意見形成に影響を与える関連性のある偏り。
6	重要な所見 (閾値)	スコア6以上は「重要な所見」に分類されます。
7	重要な所見	明確で十分に文書化された偏り、明らかな影響の関連性。
8-9	深刻な所見	顕著な偏り；この基準で複数の文書化された個別の所見。
10	最大の深刻度	この基準における体系的で広範な偏り。

集約偏差指数 — 解釈範囲

0.0 - 2.5	問題なし	重要なパターンは検出されず；放送は公平性基準を満たしています。
2.6 - 4.0	軽微な偏り	孤立した異常；統計的に認識可能だが許容範囲内。
4.1 - 6.0	重要な偏り	複数の重要な所見；視点の多様性に対する関連性のある損傷。
6.1 - 8.0	公平性基準からの深刻な逸脱。高い逸脱度	放送をまたぐ顕著なパターン；高い影響の関連性。
8.1 - 10	根本的な体系的・一方向性。非常に高いバイアス度	ほぼ全ての基準で最大の深刻度；体系的に一方的な報道。

政党バイアス (-5~+5)

-5~-3	強く不利	政党はフレーミング、放送時間、またはプレゼンテーションで著しく過小代表されている。
-2~-1	やや不利	認識可能だが軽微な不利。
0	中立	検出可能な優遇や不利益なし。
+1~+2	やや有利	認識可能だが軽微な優遇。
+3~+5	強く有利	政党はフレーミング、放送時間、またはプレゼンテーションで著しく過大代表されている。

法的・方法論的注記

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch
 주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

事實認定ではない

提示された結果は、個人、編集チーム、または放送に関する事実認定を構成するものではありません。標準化された運用化の産物であり、個人の責任の認定ではありません。

法的判断ではない

集計された逸脱指数は放送法 第4条に基づく法的評価に代わるものではありません。特定の放送が法的要件に違反しているかどうかの判断は、管轄当局（特に総務省）の専権事項です。

因果関係の証明ではない

統計的相関は、因果関係や編集意図の証明として解釈されるべきではありません。逸脱値は、テーマ選択、ニュース環境、政治的論争性、またはフォーマットの論理によって影響を受ける可能性があります。

意図の判断ではない

分析は放送の観察可能な構造的特性を測定します。スコア7は、重大な偏りが検出されたことを意味し、編集チームがそれを意図したことを意味しません。方法論は動機や戦略的目標について主張しません。

ヒューリスティックな比較ツール

この指数は、数千の放送にわたる比較パターン認識に役立ち、個々のセグメントの正確なメトリック測定ではありません。閾値はヒューリスティックな方向付けに役立ち、厳密な法的資格付けではありません。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



付録1：国内放送法

法的根拠 日本 — NHK

法律

- 放送法（昭和25年法律第132号、最終改正 2024年）
- NHK受信規約
- 電波法

放送法 第4条（編集基準）

放送事業者は、国内放送及び内外放送（以下「国内放送等」という。）の放送番組の編集に当たっては、次の各号の定めるところによらなければならない。

- 公安及び善良な風俗を害しないこと。
- 政治的に公平であること。
- 報道は事実をまげないですること。
- 意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。

出典：e-Gov法令検索（laws.e-gov.go.jp/law/325AC0000000132）

バイアス分析の四つの柱

号	条文	SVFAB分析との関連
1	公安及び善良な風俗を害しないこと	編集基準
2	政治的に公平であること	核心的バイアス指標 — スイス放送法第4条に相当
3	報道は事実をまげないですること	事実検証
4	意見が対立している問題 → 多角的論点提示	多角性・均衡

スイスとの比較

項目	スイス（SRG）	日本（NHK）
法律	放送通信法 第4条	放送法 第4条
独立規制機関	UBI（拘束力あり）	BPO（拘束力なし）
国家規制機関	BAKOM/UVEK	総務省
執行	UBIは苦情を認容可能、BAKOMは制裁可能	BPOは勧告のみ、総務省は行政指導
財源	Serafe受信料	NHK受信料（月額約1,100円）
自主規制	中程度（UBIは独立）	脆弱（BPOはNHKが共同出資）

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



監督機関

総務省

- 放送行政を所管する国家機関
- 放送免許の付与
- 行政指導の発出権限
- NHK予算・事業計画・受信料の承認
- 理論上は免許取消権限を保有
- 直近の措置：2024年9月、NHKラジオ国際放送尖閣事件に対する行政指導

BPO（放送倫理・番組向上機構）

- 2003年設立、非政府、自主規制機関
- NHKとJBA（日本民間放送連盟）が共同運営
- 三委員会：放送倫理検証、放送人権、青少年
- 決定に法的拘束力なし — 自主的遵守に依拠
- NHKがBPOを共同出資 — 構造的独立性に限界

NHKに対する主なBPO決定

年	事案	判断
2015	クローズアップ現代 — やらせ疑惑	重大な放送倫理違反
2022	BS五輪ドキュメンタリー（河瀬直美）	重大な放送倫理違反 — 虚偽字幕
2023	ニュースウオッチ9 — COVID-19報道	放送倫理違反 — ワクチン被害者遺族の誤報

国際比較参照

- RSF 報道自由度指数：日本 2024年 70位（スイス9位、ノルウェー1位と大きな差）
- Freedom House：日本は「自由」に分類、しかしメディアの自由は圧力下（記者クラブ、政府近接性）

構造的背景

NHKは世界最大の公共放送機関（予算約7,200億円 / 約45億ユーロ）。経営委員会（12名、首相が任命、国会同意）を通じた構造的な政府近接性がある。記者クラブ制度が政府情報へのアクセスをメディア各社に限定し、ジャーナリストと政府の距離を縮めている。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



付録2 : 科学的参考文献

参考文献

- Bennett, W. L. (1990). Toward a theory of press-state relations in the United States. *Journal of Communication*, 40(2), 103–125.
- Berelson, B. (1952). *Content analysis in communication research*. Free Press.
- Entman, R. M. (1993). Framing: Toward clarification of a fractured paradigm. *Journal of Communication*, 43(4), 51–58.
- fög – Forschungszentrum Öffentlichkeit und Gesellschaft (2024). *Jahrbuch Qualität der Medien 2024*. Schwabe.
- Gilardi, F., Alizadeh, M. & Kubli, M. (2023). ChatGPT outperforms crowd workers for text-annotation tasks. *PNAS*, 120(30).
- Iyengar, S. & Kinder, D. R. (1987). *News that matters: Television and American opinion*. University of Chicago Press.
- Jolly, S. et al. (2022). Chapel Hill Expert Survey trend file, 1999–2019. *Electoral Studies*, 75, 102420.
- Krippendorff, K. (2004). *Content analysis: An introduction to its methodology* (2nd ed.). Sage.
- McCombs, M. E. & Shaw, D. L. (1972). The agenda-setting function of mass media. *Public Opinion Quarterly*, 36(2), 176–187.
- Shoemaker, P. J. & Vos, T. P. (2009). *Gatekeeping theory*. Routledge.
- SVFAB (2026). *Methodenbericht v4.1: Zählbare Kriterien und Multi-Modell-Kreuzvalidierung*.
- Törnberg, P. (2023). ChatGPT-4 outperforms experts and crowd workers in annotating political Twitter messages. arXiv:2304.06588.

SVFAB Working Papers

- Schläpfer, D. (2026). Systematic AI-Assisted Analysis of Public Broadcaster Impartiality: A Scalable Methodological Framework for Measuring Structural Bias in Public Service Media. [SSRN 6688478](#)
- Schläpfer, D. (2026). Measuring Editorial Noise: A Retrospective Suppression Index for Public Broadcasting Content Analysis. [SSRN 6733280](#)
- Schläpfer, D. (2026). Source Traffic Light: A Six-Dimensional Credibility Framework for Systematic Source Assessment in Public Service Media. [SSRN 6733880](#)

David Schläpfer — ORCID: 0009-0000-5671-9266



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

SVFAB 보고서 및 회원 가입

SVFAB.ch에서는 상세한 보고서를 받아보실 수 있을 뿐 아니라, 모든 선적 건에 대한 보고서 생성 서비스도 이용하실 수 있습니다(유료 서비스).

저희는 지속 가능한 활동을 위해 회원 가입과 기부에 의존하고 있습니다.

연락처 및 추가 정보:

www.SVFAB.ch | Kontakt@SVFAB.ch

은행 계좌: PostFinance – POFICHBE

IBAN: CH32 0900 0000 1675 6251 1

수취인: SVFAB, P.O.Box CH-8021 Zurich 1

회장: 다비드 Schlaepfer / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato

SVFAB에서 다음 책들을 구입하실 수 있습니다.

주문은 www.svfab.ch 또는 kontakt@svfab.ch를 통해 하실 수 있습니다.



스위스의 '보도 자료 절반 공개' 정책에 대한 대응으로 불균형적인 보도가 나타나고 있습니다. 이 책은 취재진과 정보원 선정부터 시작하여 조작 기법을 상세히 설명합니다. 이어 누락, 프레임 설정, 시간적 프레임 설정, 연좌제, 감정적 이용, 맥락 제거 등 15가지 원칙을 다양한 사례와 함께 제시합니다. 또한, 우리 자신이 이러한 기법을 어떻게 활용하는지 보여줌으로써 이해뿐 아니라 공감까지 이끌어냅니다.

선택 사양으로 트럼프 카드가 함께 제공됩니다.

오디오북으로도 이용 가능합니다.



인터뷰는 대화가 아닙니다. 누군가 대본을 써놓은 무대입니다.

이 점을 이해하지 못하는 사람은 언론에 먹칠을 하는 셈입니다. 좋은 인용구가 잘못 편집되고, 정확한 발언이 잘못된 맥락에서 전달되며, 솔직한 답변이 자백처럼 포장되는 사례가 발생합니다.

이 책은 언론 비평서가 아닙니다. 마이크 앞에 선 모든 사람을 위한 실용적인 도구 상자입니다. 7개의 장으로 구성되어 있으며, 7가지 도구를 제공합니다. 인터뷰의 본질, 가장 흔한 7가지 함정, 세 가지 기본 원칙(앵커링, 프레임링, 경계 설정), 1시간 만에 인터뷰 준비하는 방법, 몸짓과 목소리 사용법, 인터뷰가 잘못될 경우 대처법, 그리고 인터뷰 후 중요한 점까지 다룹니다.

정치인, 활동가, 기업가, 내부고발자 등 대중의 시선을 받는 모든 사람이 언론의 흐름을 이해하고, 더 이상 수동적으로 따라가지 않고 주도적으로 이끌어갈 수 있도록 돕습니다.

A5 사이즈로 휴대가 간편합니다. 준비, 참고, 후속 조치 및 어려움에 직면했을 때를 위해.

회장: 다비드 Schlaepfer / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung
Association suisse pour une information équilibrée
Associazione svizzera per un reporting equilibrato



당신은 세상을 제대로 본다고 생각하지만, 사실은 누군가가 씌운 틀을 보고 있는 것입니다. 프레임은 세상에서 가장 오래되고 정교한 조작 기술입니다. 사실 자체를 바꾸는 것이 아니라, 우리가 사실을 어떻게 받아들이고, 어떻게 느끼고, 무엇을 믿고, 어떻게 결정하는지를 바꿉니다. 그리고 이 기술은 효과적입니다. 왜냐하면 우리 모두가 매일 무의식적으로, 당신도 참여하고 있기 때문입니다. 이 책은 딱딱한 교과서가 아닙니다. 재미있고, 직접적이며, 실생활 예시로 가득한 워크북입니다. 다른 사람들이 당신을 어떻게 프레임에 담는지 배우는 것뿐만 아니라, 스스로를 어떻게 프레임에 담는지, 그리고 그것을 의식적이고 공정하게 사용하는 방법을 배우게 될 것입니다.

프레임을 이해하는 사람들은 세상을 더 명확하게 보고, 뉴스를 다른 시각으로 바라보며, 더 자신감 있게 대화를 이끌어 나가고, 다른 사람이 선택한 프레임에 쉽게 휘둘리지 않게 됩니다.

정치, 미디어, 그리고 일상생활에서 가져온 다양한 연습 문제와 구체적인 예시, 그리고 중간중간 웃음까지 더해져 있습니다.

스타일 있게 프레임을 활용하세요. 프레임이 모든 것을 바꾸기 때문입니다.

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** kontakt@SVFAB.ch
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1